

第38回 東京都スキー技術選手権大会 兼 第54回 全日本スキー技術選手権大会出場者選考会 開催要項

【主催・主管】 一般財団法人 東京都スキー連盟

【会期】 2017年1月27日(金)～1月29日(日)

【会場】 新潟県・苗場スキー場

【競技本部】 苗場プリンスホテル6号館 Mt.40

【大会日程・競技種目】

1月27日(金)	12:00	～	実行委員会		
	14:00	～	エントリーリスト発表	(苗場プリンスホテル6号館LB)	
	18:00	～	19:00	受付(クラブ単位)	(苗場プリンスホテル:清津)
	19:00	～	19:30	開会式	〃
	19:30	～		選手会	〃
1月28日(土)	【1日目:3種目】				
	9:00	～	14:00	① 総合滑降(総合斜面・ナチュラル) Cコート(第3ゲレンデ:サウス)	
				② 小回り・リズム変化 ※1(総合斜面・ナチュラル) Dコート(第3ゲレンデ:ノース)	
				③ 大回り(急斜面・ナチュラル) Aコート(男子リーゼンコース)	
	競技終了2時間後(予定) 1日目結果発表				
1月29日(日)	【2日目:3種目】				
	9:00	～	14:00	④ 大回り(総合斜面・ナチュラル) Cコート(第3ゲレンデ:サウス)	
				⑤ 小回り(中急斜面・不整地 ※2) Bコート(第4ゲレンデ:上部)	
				⑥ 小回り(急斜面ナチュラル) Aコート(男子リーゼンコース)	
	14:30	～		選考委員会	
	15:30	～	(予定)	閉会式	(苗場プリンスホテル:しゃくなげ)

※1 スラロームのセットを想定しリズムと振り幅を変化させて滑る
(参照:2016年度SAJ教育本部オフィシャルブック1・P84およびDVD23)
※2 コート内に一部整地ラインを設定する

- 【参加資格】
- ① SAJ級別テスト1級またはこれと同等以上の技術を有する者。
 - ② 各種の傷害保険に加入済であること。(保険証券番号及び印鑑を持参すること)
 - ③ SAT・SAJ登録されていなくても参加できる。

- 【競技方法】
- ① 6種目で競技を行う。
 - ② 男子4班・女子2班の6班編成とし、班内ローテーションを行う。
 - ③ 審判は各種目とも5審3採制(公開)とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
 - ④ 使用スキーは2台までとし所定のステッカーを貼付する。(マテリアルチェックは行わない)
 - ⑤ 全種目ヘルメット着用義務とする。着用しない場合はスタートできない。
 - ⑥ 全種目において着用するウェアは市販(市販予定を含む)のルーズフィットなものとしワンピース等は禁止する。縫製・接着・テープ貼付など、ウェアに加工が認められた場合は失格となる場合がある。

- 【順位決定】
- ① 総合成績は全種目の合計得点の高い者より決定する。
 - ② 2種目の終了を持って成立とする。

- 【表彰】
- ① 総合成績男子10位まで、女子6位まで表彰する。

- 【選考基準】
- ① 総合成績により、男子16名(補欠1名)女子9名(補欠1名)+ブロック枠最大5名(男女計)を当年度全日本スキー技術選手権大会出場選手として選考する。(総合得点が同点の場合は選考委員会が選考する)
 - ② 前年度全日本スキー技術選手権大会決勝出場者および選考委員会が特別に認めた者については、欠席及び種目欠場、途中棄権等により本選出場枠に入らなかった場合、選考対象とする。
 - ③ 選考会において選考されるものは、日本国籍を有する18歳以上の本連盟およびSAJ登録会員とする。

- 【注意事項】
- ① 受付時(クラブ単位)にプログラムとビブおよびステッカー(1名4枚)を配布する。
 - ② クラブ代表者またはその代理人が受付を行うこと。(代理人の場合は氏名・連絡先を確認)
 - ③ 開会式、選手会及び閉会式は、全員出席(ビブ着用)とする。
※ただし、特別の事情がある場合には代理人の出席を認める。
 - ④ 悪天候等のやむを得ない事情により、競技種目・日程等を変更する場合がある。
 - ⑤ 行事中の事故や傷害等についての責任は負わない。傷害保険・賠償責任保険に必ず加入すること。
 - ⑥ 使用スキーへのステッカーは貼付義務とし、スタート審判が確認できる位置に貼付すること。
 - ⑦ 大会期間・競技コート内外を問わず、参加選手は一般スキーヤーの模範となる良識ある行動に努めること。